

Magic-Fire[®]

by safretti

取扱い説明書

MISTERO



目次

この製品はヨーロッパの安全規格、EN60555-3に準じて製作しています。これらは、EEC指導2006/95/EC、及び2004/108/EC 1の必須要件を満たしています。

目次

Safretti Mistero 500, Mistero 1000.....	2
イントロダクション.....	2
重要安全アドバイス.....	2
一般情報.....	3
インストール手順.....	3
インストールガイド.....	4
自由換気.....	4
周辺デザイン.....	4
水の供給.....	5
電気接続.....	6
レシーバーの接続.....	7
装置の操作.....	8
Mistero 500.....	8
Mistero 1000.....	9
お好みの火炎効果に調整.....	9
レシーバー・コントロール各種.....	10
Mistero 500.....	10
Mistero 1000.....	10
リモート・コントロール.....	10
メンテナンス.....	11
クリーニング.....	11
水タンク.....	11
水だめ.....	12
変換器.....	14
エアー・フィルター.....	14
追加情報.....	15
故障点検.....	15
エラー・コード.....	16

Safretti Mistero 500, Mistero 1000

イントロダクション

安全にインストール、商品の使用、メンテナンスをするためにこの情報ガイドをよく読んでください。

重要安全アドバイス

電気製品を使用する際は火災の危険、感電、人へのケガのリスクを減らすために、常に基本の予防措置を講じる必要があります。以下の注意事項を含みます。

製品が損傷している場合は、設置および操作の前に当社に確認してください。

- ・屋外で使用しないでください
- ・風呂場、シャワー、プールのすぐ近くで使用しないでください。
- ・固定ソケットのコンセント、または接続ボックスのすぐ下に製品を置かないでください。

この製品は安全管理と危険に関する理解力を持っている方のみご使用いただけます。子供はこの製品を操作しないでください。子供がクリーニングやメンテナンスを行う場合は監督なしに行ってははいけません。

3歳児以下の子供は継続的に監督されていない限り、暖炉から離してください。小学生以下のお子様には操作させないでください。

注意:本製品の一部は非常に高温になり、やけどの原因となります。子供や傷つきやすい人々がいる場合は特に注意を払う必要があります。

ヒーターが誤って覆われたり、違う場所に置かれたりすると火災の危険性があるため、この製品を熱制御装置、プログラム・コントローラー、タイマー、または熱を自動的にスイッチ・オンする他の装置と直列に使用しないでください。家具、カーテン、またはその他の可燃性物質が製品から1メートル以内に配置されないことを確認してください。故障が発生した場合は、製品の電源プラグを抜いてください。長期間使用しない場合は、製品のプラグを抜いてください。この製品は安全基準に準拠していますが、深いパイル・カーペットや長いヘアの付いているラグ付近に使用することは推奨しません。

製品はプラグの近くに配置する必要があります。電源コードが損傷している場合は、危険を避けるために、製造業者またはサービス代理店または同様の資格のある人が交換する必要があります。電源コードを製品の前面から離すようにしてください。

警告: 過熱を避けるため、製品を覆わないでください。製品の上に材料や衣類を置いたり、製品の周りの空気循環を妨げたりしないでください。



製品は、DO NOT COVER(覆わないでください)警告マークが付いています。この装置にはエアコンディショナーではありません。本機を小さな部屋で使用しないでください。

一定の監督がなされている場合を除いて、自分で部屋を出ることができない人がいる場合には使用しないでください。

一般情報

本機を箱から慎重に取り出し、将来の使用、引っ越しや暖炉をメーカーに返却する可能性のために梱包材を保管しておいてください。製品が水平に位置していることを常に確認してください。製品は火炎効果のみです。製品は壁の周辺か、壁の内側に組み込まれるように設計されています。

注意: 背景ノイズが非常に少ない環境で使用すると、火炎効果の操作に関連する音が聞こえることがあります。これは正常であり、心配する必要はありません。設置後は水だめや水タンクに水が溜まった状態でこの装置を移動させたり、仰向けにしたりしないでください。

水タンク、水だめ、水だめのフタ、水タンクのフタ、エアー・フィルターは特に水を使う部品では2週間に一度清掃する必要があります。

製品を2週間以上使用しない場合は、水だめと水タンクから水を抜き、水だめを乾燥させてください。この製品のの水だめと水タンクは殺生剤製品「シルバー・バイオサイド」で処理されています。これは、最新の関連するISO基準に準拠しています。水だめや水タンクから水を飲まないでください。この製品は、取り外せない様に水道管に接続され、ホースセットで接続されていないことを前提としています。

インストール手順

ここでは本機のセットアップを説明します。

始める前に

1. すべての梱包アイテムが取り外されていることを確認し(全ての警告ラベルをよく読んでください)、将来の使用に備えてすべての梱包材を保管してください。
2. 製品を接続する前に、電源電圧が製品に記載されている電圧と同じであることを確認します。
3. 製品が水平に置かれていることを確認します。
4. 製品にアクセスできるように金属天板を持ち上げてください。(図2を参照)

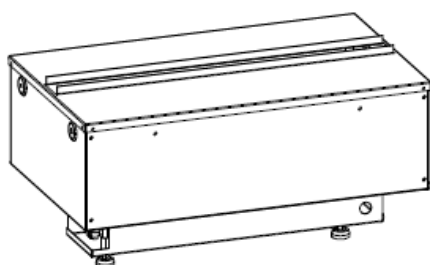
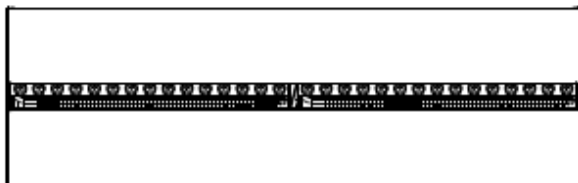


図2

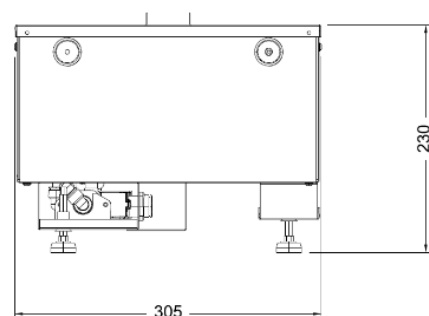
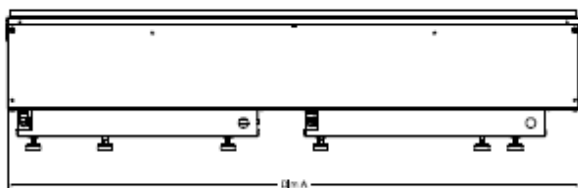
インストールガイド



MODEL	幅
Mistero 500	508 mm
Mistero 1000	1017 mm

Mistero500 図1
W508×D305×H230

Mistero1000
W1017×D305×H230



本機は壁の中、周辺、または構造に組み込むことができます。

自由換気(給気口) 給気口は可能な限り広い方が好ましい

図1の製品寸法をメモし、壁、周辺、または構造を適切に構築してください。燃料ベッドの下部から製品上にあるあらゆる棚/囲いまで、**最低400 mm離しておく必要があります**。これにより、製品の上に十分なスペースが確保され、炎が完全に形成され、遮られないようになります。この製品は正しく動作するために下からの自由換気(給気口)が必要です。この自由換気は電子部品を冷却し、ミストが水だめを排気し、容易に炎の演出効果が立ち上がる為に必要です。

Mistero 500が必要とする自由換気(給気口)の面積は210cm²が最小です。

Mistero 1000が必要とする自由換気(給気口)の面積は420cm²が最小です。

周辺デザイン

Mistero 500とMistero 1000は、周辺/壁に組み込まれるように設計されています。図1に示す寸法(上記の図を参照)を使用して、製品の設置穴を設計することができます。水管接続と電気の接続のために製品の下、および周辺には必ず空きスペースを確保してください。周辺/壁の準備が整ったら、製品を所定の場所に置くことができます。製品を取り付ける際にセンタリングされていることを確認します。所定の位置に固定したら燃料ベッドを持ち上げ、周辺/壁用の適するネジを使用し、製品を所定位置に固定されている左右のサイド・パネルの穴にネジを通します。

水の供給(2つの方法があります)

製品は付属の水タンクを使用するか、給水管を接続することで操作できます。
水タンク:排水口から「充填キャップ」を取り外す必要があります(図3aと図3b)。

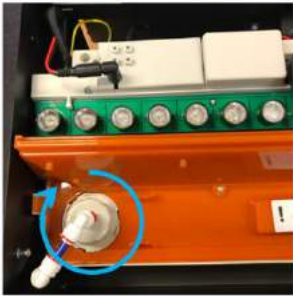


図3a



図3b



図3c

①水タンクを使用する方法

水タンク(図3c)をシンクに置き、キャップを外します(反時計回りに回す)。
水タンクに水道管の水で満たしてください。蒸留水は使用しないでください。



図4

②給水管を使用する方法

1. ピアス・バルブを水管に締め付けます:最大1/2インチ(12.7 mm)のパイプ
2. ピアス・バルブから1/4インチ(6.35 mm)PVCチューブ(別売)を供給された水フィルターに接続し、次に製品に接続します(図4)。
3. バルブのタップを時計回りに回して水管に突き刺します。タップを反時計回りに回して、水がバルブを通して流れるようにします。流れが止まるまでバルブのタップを時計回りに回すことによって、製品への水を遮断することができます。
4. 内部ボール・バルブの電源をONにします。バルブは水だめの下にあります。メンテナンス・セクションの「クリーニング」の説明に従って、水だめを取り外します。
注意:水圧は0.5 Bar(50kPa)から8 Bar(800kPa)の間に調整してください。

この接続が確実になされていないと感じた場合は、安全な設置を確保するため当社にご相談ください。

電気接続

13 Amp/240 V (日本では変換機経由)コンセントに差し込みます。インストール後に接続を外す事もあるために、プラグへのアクセスができるようにしてください。

供給ケーブルは炎演出の背面に出るようにし、右か左隅の供給ソケットの場所に合うようにしてください。また、火演出の下に巻き込まれて損傷させないようにしてください。複数の製品を同じコンセントに接続する場合は、5台以上の製品を接続しないでください。より多くの機器が必要な場合は、別の回路に接続する必要があります。**(たこ足配線の禁止)**

製品は製品に隣接して配置された適切な接続ボックスを介して施設の固定配線に接続することができます。

この電気設備は適格な電気技師が作業をし、建物内における現行のI.E.E. 規制に合致させるように執り行ってください。電気技師は以下の手順で付属のプラグを取り外すことができます。

1. 燃料ベッドを持ち上げ、スイッチAをOFFにします(図9)。



図.9

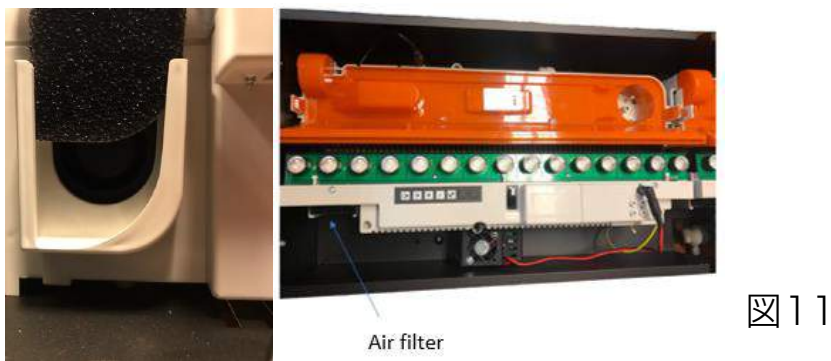
2. 製品のプラグが抜かれていることを確認します。
3. 固定ネジを外してアクセスカバーを持ち上げます。
4. ライブ、ニュートラル、およびアース線のネジを外して取り外します。
5. ケーブルクランプを外し、電源コードを取り外します。

その後、電気技師は(上記の手順を逆に実行する)製品からの接続線を接続ボックスに接続し、接触分離が少なくとも3mmの二重極絶縁スイッチが組み込まれていることを確認します。

ブラウン - ライブ(L)、ブルー - ニュートラル
(N)、グリーン/イエロー - アース(E)。

レシーバーの接続

4つのボタンのあるMistero 500または、6つのボタンのあるMistero 1000のレシーバーを取り出し、燃料ベッドを取り外した状態で、3.5 mmのジャックを製品背面のソケットに挿入します(図5)。



エアー・フィルター *図.11*

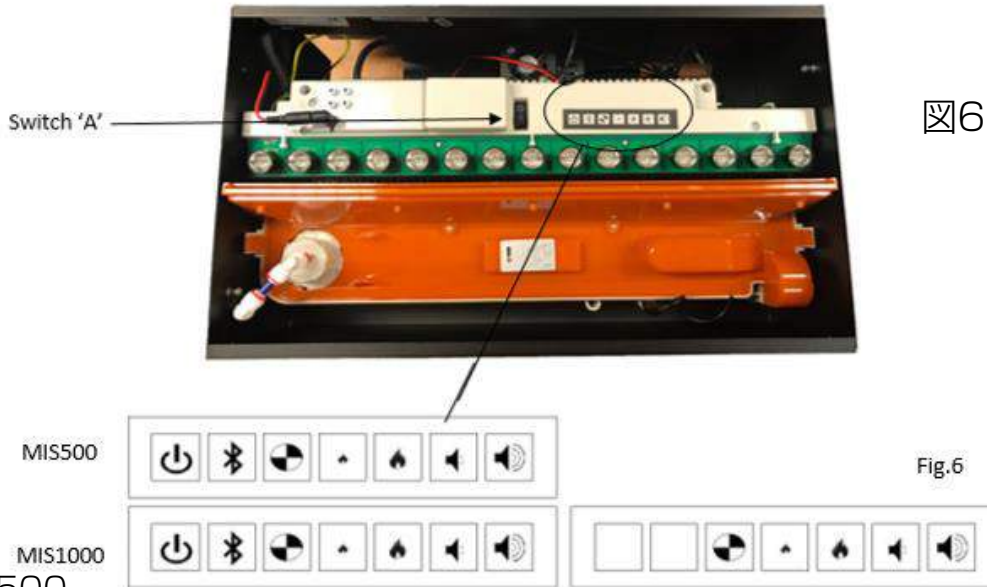
レシーバーのケーブル長は1.4mmで、製品のどこにでも設置できます。もしケーブルを隠したい場合、受信機は周辺/壁の中に置くことができます。受信機が金属、コンクリートまたは他の高密度材料で包まれていないことを確認してください。リモコンの信号に影響します。

操作の説明

このセクションでは手動操作、またはリモコンのいずれかを使用して本機を作動させる方法について説明します。

手動操作

手動操作は燃料ベッドの下にあります(図6)。










メイン・スイッチ'A': - 製品への電気供給を操作します

ボタン・パネル'A': - 製品の機能を操作します

注意:製品を動作させるには、このスイッチを「ON」(I) の位置にしてください。








ボタン・パネル'A': - 製品の機能を制御します

- ・  は、ON/スタンバイ・ボタンです。押して炎の効果をON、OFFにします。これをオンにすると、メイン・ライトが作動します。メイン・ライトはすぐに作動しますが、火炎効果が始まるまで更に45秒かかります。
- ・  は、ペアリング・ボタンです。これにより、リモコンとレシーバーがペア設定されます。詳細については「リモート・コントロール操作」を参照してください。
- ・  は、テストモード・ボタンです。これは製造元とサービス・エンジニアによって使用されます。
- ・  は、炎を縮小させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが減少します。最小レベルに達するとアラーム音が鳴ります。
- ・  は、炎を増加させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが上昇します。最大レベルに達するとアラーム音が鳴ります。
- ・  は、火のパチパチ音を小さくするボタンです。押すとパチパチ音の音量が下がります。最小は音量OFFです。
- ・  は、火のパチパチ音を上げるボタンです。押すと音量が上がります。






Mistero 1000

メインスイッチ 'A': - 製品への電力供給をコントロールします。
注:製品を作動させるにはこのスイッチを 'ON' (I) の位置にする必要があります。



ボタン・パネル 'A': - 製品の左側の機能をコントロールします

- ・  は、ON/スタンバイ・ボタンです。押して炎の効果をON、OFFにします。これをオンにすると、メイン・ライトが作動します。メイン・ライトはすぐに作動しますが、火炎効果が始まるまで更に45秒かかります。
- ・  は、ペアリング・ボタンです。これにより、リモコンとレシーバーがペア設定されます。詳細については「リモート・コントロール操作」を参照してください。
- ・  は、テストモード・ボタンです。これは製造元とサービス・エンジニアによって使用されます。
- ・  は、炎を縮小させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが減少します。最小レベルに達するとアラーム音 が鳴ります。
- ・  は、炎を増加させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが上昇します。最大レベルに達するとアラーム音 が鳴ります。
- ・  は、火のパチパチ音を小さくするボタンです。押すとパチパチ音の音量が下がります。最小は音量OFFです。
- ・  は、火のパチパチ音を上げるボタンです。押すと音量が上がります。

ボタン・パネル 'B': - 製品の右側の機能をコントロールします

- ・  は、テストモード・ボタンです。これは製造元とサービス・エンジニアによって使用されます。
- ・  は、炎を縮小させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが減少します。最小レベルに達するとアラーム音 が鳴ります。
- ・  は、炎を増加させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが上昇します。最大レベルに達するとアラーム音 が鳴ります。
- ・  は、火のパチパチ音を小さくするボタンです。押すとパチパチ音の音量が下がります。最小は音量OFFです。
- ・  は、火のパチパチ音を上げるボタンです。押すと音量が上がります。


お好みの火炎効果に調整


1. メイン・スイッチをオンにし、ON/スタンバイ・ボタンを押して、製品の電源を入れます。炎は45秒後にスタートします。火は5秒間は最大の高さとなり、通常の高さへと縮小されます。
2.  と  ボタンを押して、炎をご希望の高さに調整します。
3. 水タンク、または水だめに水が入っている時に製品を傾けたり動かしたりしないでください。
4. 製品が平行に置かれていることを確認してください。
火炎の高さとパチパチ音の両方を調整した後は、ON/スタンバイ・ボタンまたはメイン・スイッチで製品の電源を切っても、製品はこれらの設定を保持します。次に製品の電源を入れたら通常どおり起動させ、炎演出が始まるまで45秒間待機してから、最大高さで5秒間作動させてから調整した設定に戻してください。


レシーバー・コントロール各種


手動操作のレシーバーがあります。

Mistero 500


 はON/スタンバイ・ボタンです。炎の効果をON、OFFします。


 は、火のパチパチ音です。これを押すと、パチパチ音が鳴ります。ボリュームは、製品の手動コントロールで調整することができます。


 は、炎を縮小させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが減少します。最小レベルに達するとアラーム音が鳴ります。


 は、炎を増加させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが上昇します。最大レベルに達するとアラーム音が鳴ります。


Mistero 1000


 は、ON/スタンバイ・ボタンです。炎の効果をON、OFFします。

 は、これは火のパチパチ音です。これでパチパチ音のON、OFFを行います。音量は製品の手動コントロールで調整されます。

 は、製品の左側の炎を縮小させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが減少します。最小レベルに達するとアラーム音が鳴ります。


 は、製品の左側の炎を増加させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが上昇します。最大レベルに達するとアラーム音が鳴ります。

 は、製品の右側の炎を縮小させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが減少します。最小レベルに達するとアラーム音が鳴ります。

 は、製品の右側の炎を増加させるボタンです。これを押すと炎の高さ/強さが上昇します。最大レベルに達するとアラーム音が鳴ります。

リモート・コントロール

リモコンには2個のAAAバッテリーが付属しています。リモコンの底面からバッテリー・カバーを外し、バッテリーをプラスチック製のラップから取り出し、所定の位置に取り付けます。そしてバッテリー・カバーを付けます。

リモコンにはワイヤレス機能が搭載されており、レシーバーとペアにする必要があります。これはボタン・パネル 'A' の  ボタンを押すとペアになります。LEDがON、OFFと点滅し始めます。これは製品がリモコンに接続する準備ができていることを知らせています。リモコンの(⊗)ボタンを押します。製品の電源が切れます。これでリモコンが製品にペア設定されました。リモコンの操作は「レシーバーの操作」で説明した内容と同様です。後の製品で上記のようにペア設定を繰り返すことで、複数の製品を1つのリモコンにペアすることができます。リモコンの操作は「レシーバーの操作」で説明した内容と同様です。

メンテナンス

この製品の給水管の水を使用してください。製品が水平に位置していることを常に確認してください。

製品を2週間以上使用しない場合は、水だめと水タンクから水を空にしてください。設置後は水だめや水タンクから水を排出しない状態でこの装置を移動させたり、仰向けにしたりしないでください。

クリーニング



警告 - スイッチ 'A'を'OFF'(O)の位置に押ししてください(図6)

当機をクリーニングする前にコンセントを抜いてください。

2週間に1回は、特に水が通るエリアの水タンク、水だめ、ノズル、タンク・キャップとシール、エアークリーナーをクリーニングすることをお勧めします。一般的な清掃の場合は、ソフトクリーナーを使用してください。研磨クリーナーを使用しないでください。ほこりや綿毛の詰まりを取り除くには、掃除機付属のソフト・ブラシを使用し、ファン・ヒーターの排気格子を清掃することができます。

水タンク

1. 金属板を持ち上げて水タンクを取り外し、脇に置いてください。タンクを持ち上げてシンクに入れ、水を空にしてください。
2. 柔らかいブラシを使用して、キャップの内側面を優しく擦ります。外側の溝のゴム・リングと中央のラバー・シールに注意してください。
3. 少量の洗浄液をタンクに入れ、キャップをまた取り付けてよく振り、洗浄液の痕跡が無くなるまですすいでください。
4. 給水管からの水のみで補充し、キャップを交換し、過度に締め付けしないでください。

水だめ

1. スイッチ 'A' を「OFF」(0)の位置に押します(図6)。
2. 燃料ベッドを持ち上げ、注意して床に置いてください。
3. 水タンクを上を持ち上げ、給水管の場合は水タンクを取り外し、ロックされた位置から外れるまで時計回りに回して「充填キャップ」を外します。これで、水だめから排水できます。

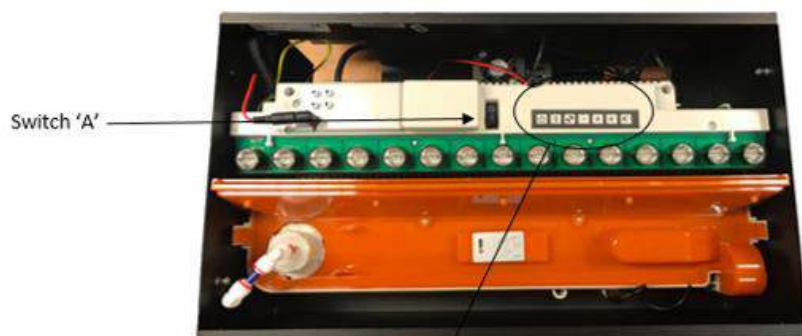
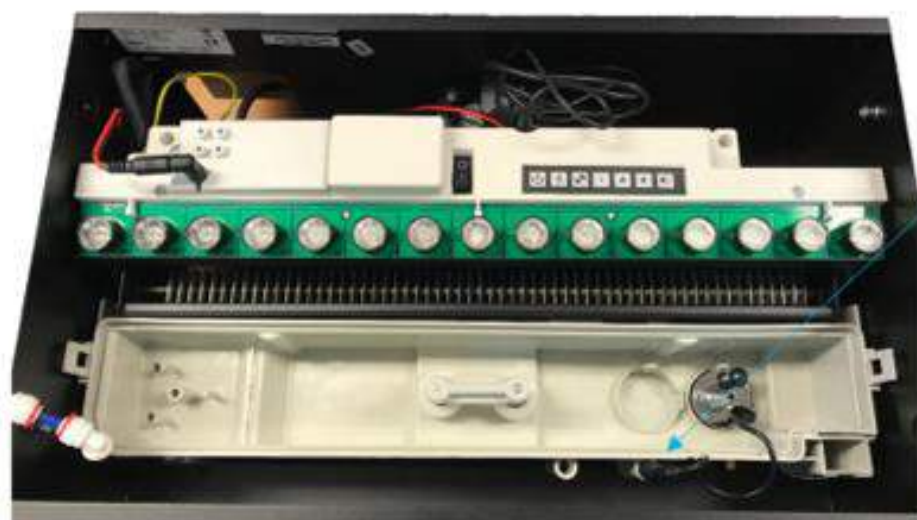
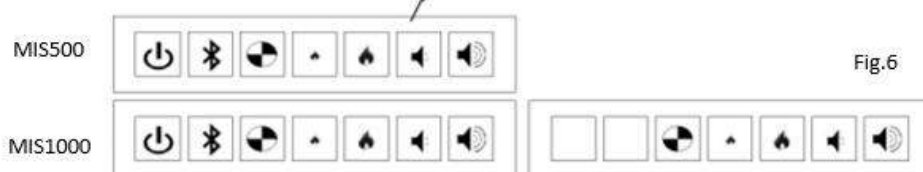


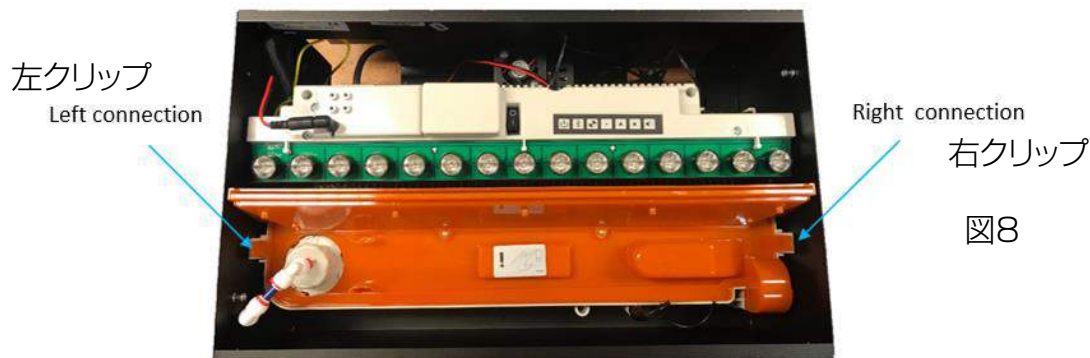
図6



Electrical connection

図7

5. 2つのクリップがあり、水だめの左側と右側にあります。そのクリップが水だめを押さえています。左側を片手でクリップを押し、もう一方でクリップからノズルを持ち上げます。右側も同様の行為で外します(図8)。



ノズルは今、外れました。これを持ち上げて横に置いてください。



6. 水をこぼさないように水だめを静かに持ち上げてください(図10)。水だめをシンクに置きます。



7. 変換器が保持クリップによって所定の位置に保持されていることに注意して、水だめをシンクに慎重に空にします。

8. 少量の洗浄液を水だめの中に入れ、柔らかなブラシを使用し、水だめの全ての表面を軽く清掃し、上部溝の表面にある金属ディスクを含む変換器を軽く清掃します。

9. 清掃後は、すすぎ水をきれいな水で水だめを十分に洗い流して、すべての液体を洗い流します。

10. 柔らかなブラシでノズルを掃除し、水で完全に洗い流してください。

11. 上記の手順を逆に行い、再組み立てをしてください。

変換器

変換器は消耗品で、その使用状況に応じて交換する必要があります。交換用変換器はSafretti (info@safretti.com)から購入できます。変換器はプラスチック・クリップで水だめの中に固定されています。変換器を交換する必要がある場合:

1. 「メンテナンス」の「水だめの洗浄」箇所の手順 1_5に従い、変換器に手が届くようにします。
2. クリップを押し込み、変換器をホルダーから持ち上げます。
3. コーンを時計回りに回して取り外し、新しい変換器の上に置きます。コーンを逆時計回りに回し、しっかりと固定します。
4. ステップ 5-1を逆に行い、再組立します。

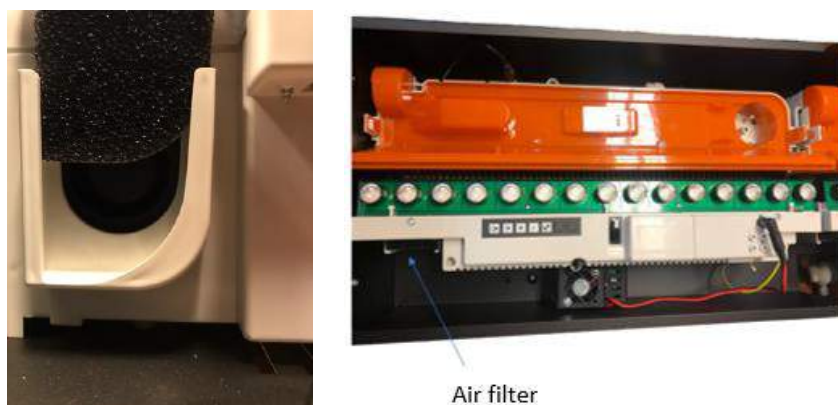


図11

エアー・フィルター

1. 燃料ベッドをゆっくりと持ち上げ、注意して地面に置きます。
2. エアー・フィルターをプラスチック・ホルダーから上にゆっくりとスライドさせます(図11)。

エアー・フィルター

3. シンク内で水で優しくすすぎ、戻す前に布タオルで乾かします。
4. フィルターを交換し、粗い黒色フィルターが暖炉の前に向いていることを確認してください。
5. 燃料ベッドを交換してください。

追加情報

アフター・サービス

購入者の製品は、購入日から1年間保証されています。この期間内は、これらの指示に従って設置、および操作される状態で、本製品を無料で修理、交換致します(変換器ディスクは適応外、在庫状況によります)。この保証に基づく使用者の権利は、使用者の法定権利に追加で加わる権利となり、この保証の影響を受けません。

リサイクル

欧州共同体内で販売される電気製品の場合 - 電気製品の耐用年数の終わりに家庭ごみと一緒に廃棄することはできません。所定の施設のある場所でリサイクルをしてください。お住まいの国のリサイクルに関するアドバイスについては自治体、販売店にお問い合わせください。

故障点検		
症状	原因	試してください
炎の効果がスタートしない	電源プラグが差し込まれていない 水の高さが低い 低電圧コネクタが正しく接続されていない(図7を参照)	プラグを壁ソケットに正しく接続してあるかを確認してください。 水タンクが満タンで水溜めに水があるかを確認 コネクタが正しく挿入されているかを確認
炎の効果(高さ)が低すぎる	炎コントロールノブが低すぎる 変換機のディスクが汚れているか もしかた 変換機ユニットからの配線がディスクの上に乗っている	リモコンかレシーバーの 🔥 を押して炎の高さを上げてください。 柔らかいブラシでディスクを清掃してください。 水溜めの後方の窪みに配線を入れてください。
使用中に不快な臭い	汚れ、水が古い	メンテナンスに沿って清掃してください。
炎効果が高すぎる	効果設定が高すぎる	効果設定を低くしてください

エラーコード		
エラーシグナル	原因	試してください
噴煙口のLEDライトが 1回点滅…8秒間停止… 1回点滅	水タンクに水が多すぎる	<p>「水タンク使用の場合」 水タンク・水溜めを空にしてください。</p> <p>「水道管直接続の場合」 接続を再確認してください。</p> <p>共に確認後再スタートしてください</p>
噴煙口のLEDライトが 2回点滅…8秒間停止… 2回点滅	水溜めに十分な水が無い	<p>「水タンク使用の場合」 水タンクに穴が無いか確認</p> <p>「水道管直接続の場合」 接続を再確認してください。 水圧も最高8bar以上に</p> <p>共に確認後再スタートしてください</p>
噴煙口のLEDライトが 3回点滅…8秒間停止… 3回点滅	原因不明	<p>「水タンク使用の場合」 「水道管直接続の場合」</p> <p>接続、水の量を確認し、問題無ければメイン電源を一旦切り、再スタート</p>
噴煙口のLEDライトが 4回点滅…8秒間停止… 4回点滅	水の補充スピードが遅い	<p>「水タンク使用の場合」 水タンクが正しく取り付けられているか確認してください</p> <p>「水道管直接続の場合」 接続を再確認してください。 水圧も最高8bar以上に</p> <p>共に確認後再スタートしてください</p>

リーベン株式会社からのコメント

設置の際のアドバイス

設置場所の当機種の下部に給気孔を必ず設けてください。
当機種は発生した蒸気をヒーターで上昇気流を作り、外部に演出としての蒸気を吹き出します。そのためには十分な給気孔(通気)が必要です。
また、製品の基板を保護するためにも、過度な湿気は好ましくありません。
本説明書に記載してあります開口部の面積は必ず守ってください。
(※それ以上の面積があっても構いません)

メンテナンスのアドバイス

本機は水を使用しますので、定期的な洗浄をお願いいたします。
水回りの樹脂製パーツを取り外し、中性洗剤と毛足が長いブラシで洗浄をお願いいたします。
2週間に1度は洗浄してください。
洗浄後は十分にすすいでください。